

東京管区気象台の減災に向けた更なる取組（気象防災ワークショップ）

○東京都の区市町村の自治体担当者を対象に、各種の防災気象情報を適切に理解し、避難情報の発令のタイミングなどに関する検討を行い、防災対応力向上にむけて、気象防災ワークショップをオンラインを使用し実施しています。

取組内容

- ・オンライン（Zoom）を用いて、災害対策基本法改正に対応した内閣府「避難情報に関するガイドライン」を基本とし、防災気象情報に基づく地方公共団体の防災対応を疑似体験する。
- ・気象台等から発表される様々な情報を参照しながら、少人数によるグループワーク（Zoomのブレイクアウトルーム機能を利用）を行う。
- ・防災気象情報を適切に理解し、有効に活用するとともに、体制の強化や避難情報の発令のタイミングなどに関する検討を行い、判断のポイントを学んでいただくことによって防災対応力の向上を目指す。

実施風景



気象防災ワークショップ
（オンライン）時の画面
キャプチャ

